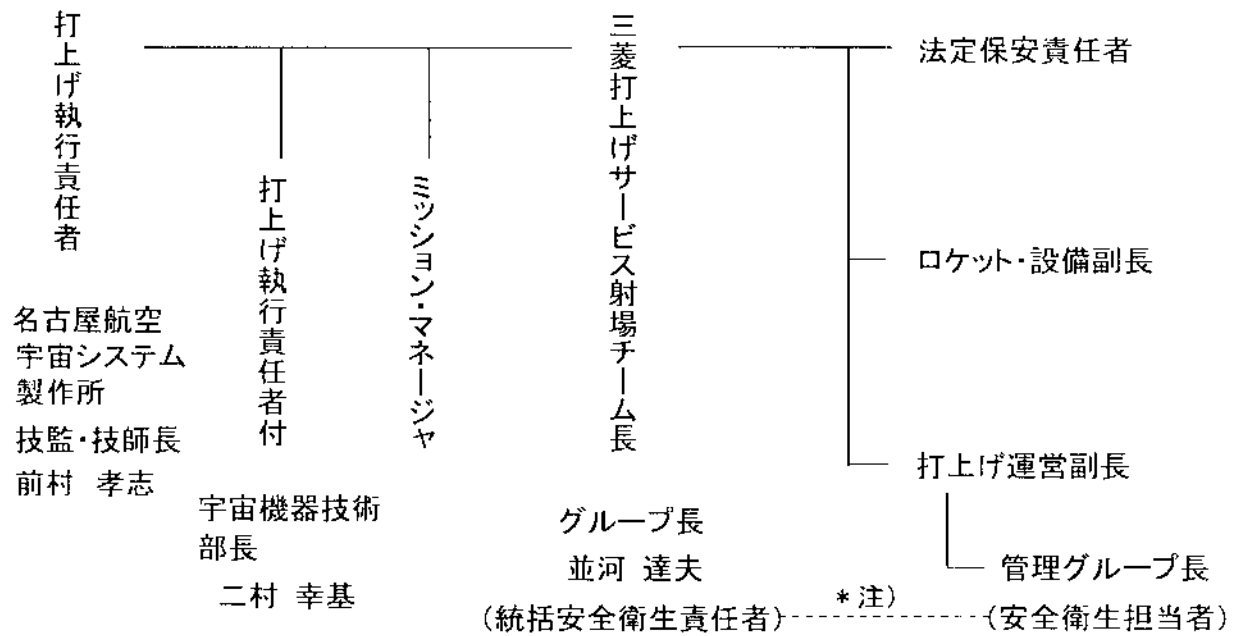


H-II Aロケット17号機の打上げに係る
地上安全計画

~~平成22年2月~~
~~平成22年4月 A改訂~~
平成22年4月 B改訂

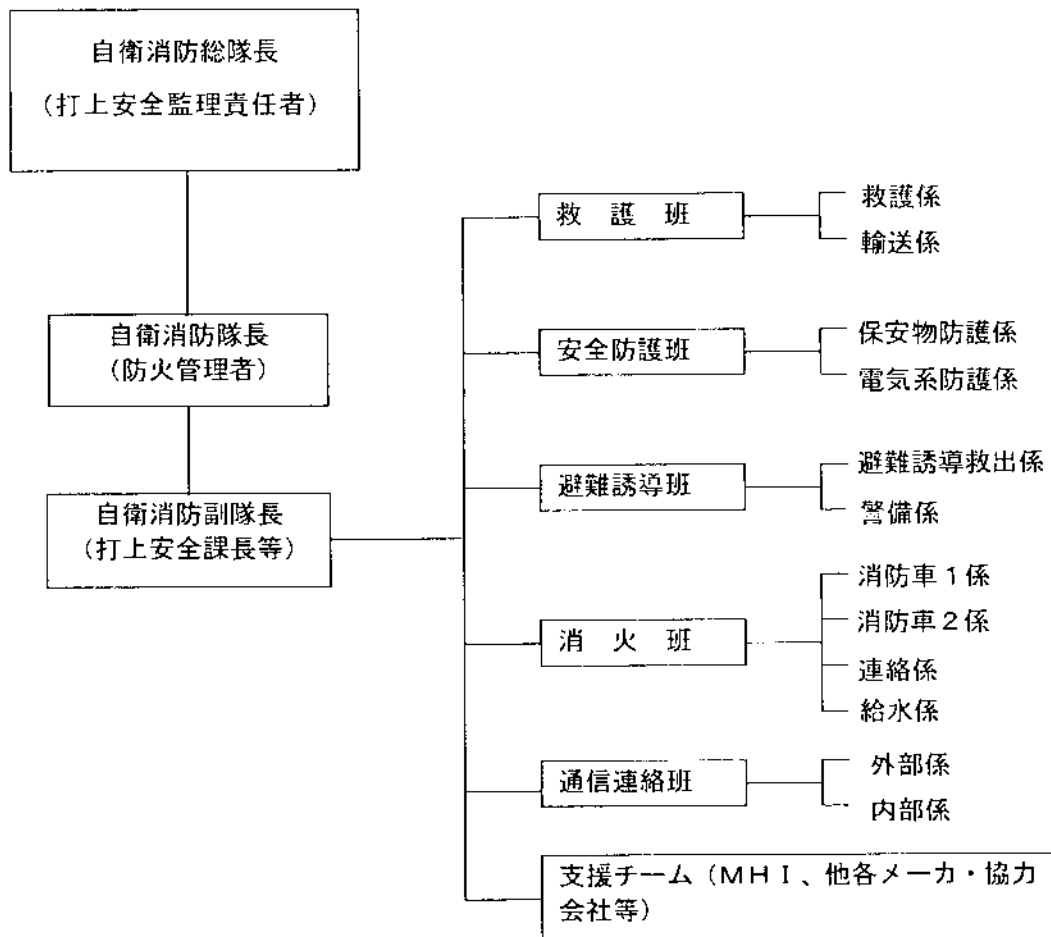
独立行政法人
宇宙航空研究開発機構

説明者
鹿児島宇宙センター 打上安全監理室
室長 佐藤 隆久



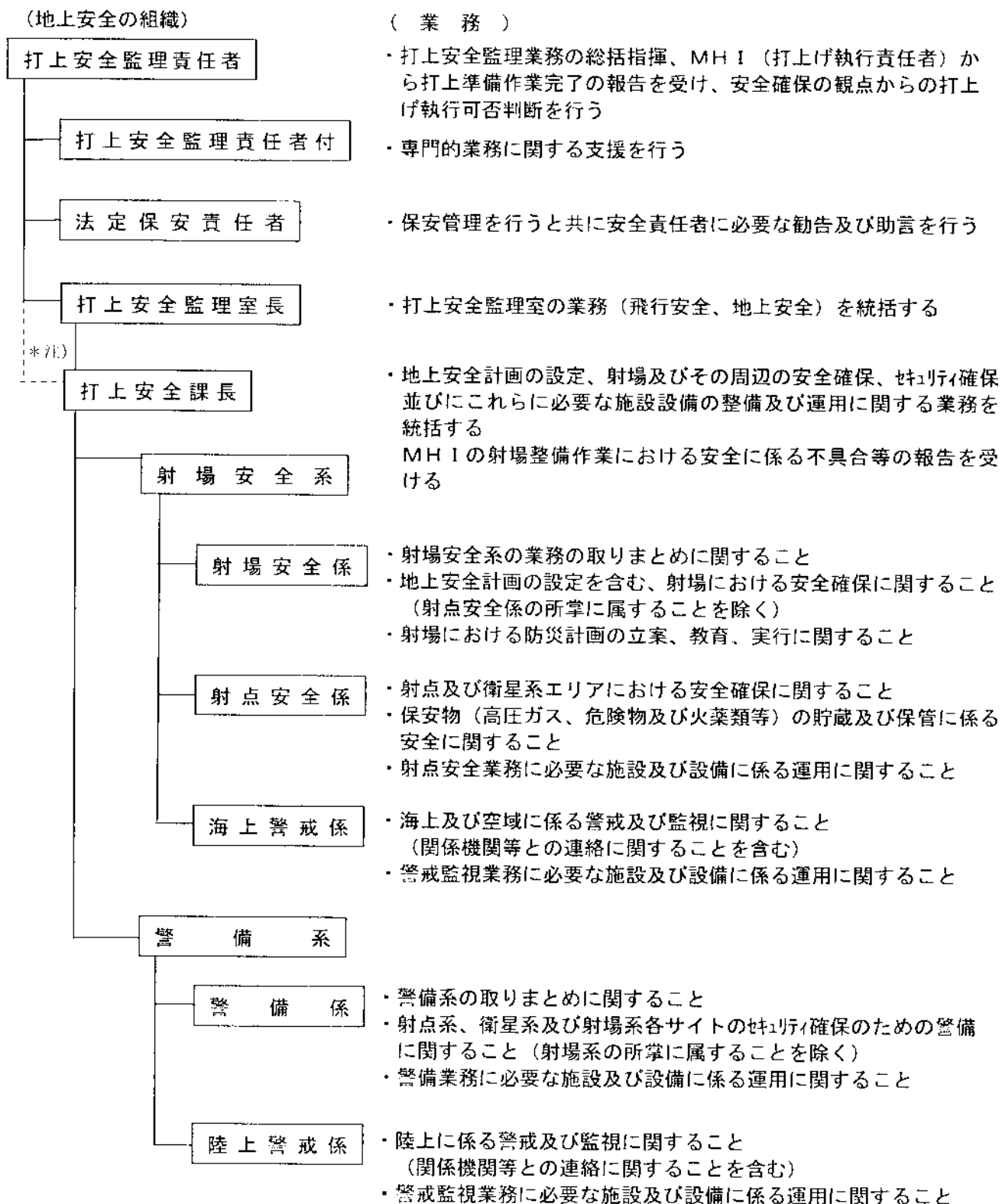
*注) 安全に関しては、統括安全衛生責任者が安全衛生担当者に対して直接指示を行う。

図-6 MHI 打上げ執行体制



- (注1) 各班の業務分担は、「鹿児島宇宙センター消防計画」に定めるところによる。
 (注2) 安全防護班は、射点危険区域の火災時に出動し、ガス検知、その他消火作業の保安を行う。また、支援チームは、状況により出動し応急の非常持ち出し、その他の支援に当る。
 (注3) 消防隊長が必要と認めた場合は、適宜組織及び業務分担を改編する。
 (注4) 緊急時の関係各メーカーの体制を明確にしておく。

図-9 自衛消防隊の組織



*注) 打上げ当日（打上げ最終準備完了確認会以降）は、打上安全監理責任者（鹿児島宇宙センター所長）が打上安全課長に対して直接指示を行う。

B改訂

図-8 地上安全組織及び業務